

施設整備計画 事後評価シート（総括票）

1 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

耐震性の確保を図る整備

【達成状況】

計画どおり実施できた。
計画したが、一部実施できなかった。
計画したが、すべて実施できなかった。

（耐震化率の目標に対する達成状況）

学校区分	耐震化率（％）	
	目標	達成状況
小学校	48.6	51.4
中学校	60.0	65.0
高等学校		
特別支援学校		
幼稚園		

【所見】

平成21年度においては沓掛小学校、豊明小学校、栄中学校の校舎3棟並びに沓掛小学校、中央小学校、館小学校、栄小学校、双峰小学校の体育館5棟の耐震補強事業を計画どおり実施することができ、耐震化率の目標が達成される結果となった。また、平成21年度において全棟の2次診断を終えたことに伴い、中央小学校、豊明中学校の校舎2棟においてはI s値0.7以上と判定されたことにより、耐震化率の目標値に上乘せすることができた。

国の、平成22年度当初予算（案）では、各自治体からの要望額の40%にも届かない規模となっている状況にあり、その説明では、大規模な地震によって倒壊等の危険性の特に高い建物（I s値0.3未満）の耐震化事業を優先的に採択する方針が示されており、平成24年度までに計画どおり耐震化率100%の目標を達成するためにも財源確保が今後の課題となる。

防犯対策など安全性の確保を図る整備

【達成状況】

計画どおり実施できた。
計画したが、一部実施できなかった。
計画したが、すべて実施できなかった。

【 所見 】

該当なし

教育環境の質的な向上を図る整備

【 達成状況 】

	計画どおり実施できた。
	計画したが、一部実施できなかった。
	計画したが、すべて実施できなかった。

【 所見 】

該当なし

施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【 達成状況 】

	計画どおり実施できた。
	計画したが、一部実施できなかった。
	計画したが、すべて実施できなかった。

【 所見 】

該当なし

2 事後評価の時期及び方法について

平成22年4月の本市教育委員会において事後評価を実施し、事後評価シートの内容については、本市ホームページ上で公表する。

3 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

施設整備計画に計画した事業は、計画どおり実施できた。学校施設については、児童生徒が一日の大半を過ごす学習・生活の場であるとともに、災害発生時には地域住民の避難場所となる重要な施設のため、本市においては、次年度以降についても、校舎及び屋内運動場の耐震化事業を計画的かつ効率的に推進していく。